夏季・教職員研修旅行

シルクロード文化講演会「奈良」と関西研修の旅

「古都奈良が語る」

(財)全国修学旅行研究協会・教育研修企画主催の本年度夏の教職員研修旅行は、全国各地への一般研修コースのほか、特別企画として『シルクロード文化講演会「奈良」と関西研修11コース』を募集中。

〝日本人の心の源流を訪ねて〟シルクロードの終着駅、古都奈良で、東西文化の交流のかけ橋シルクロードのロマンに思いをはせるもよし、関西の風光にひたるもよし。

講演会開催日＝七月三十日

講演内容及び文化講演会をパックした関西研修各コースの概要は次の通り。詳細は、学校掲示チラシ、または(財)全修協（東京都千代田区西神田二―八―七☎03・262・2932）まで。

民族の英知とロマンを

比叡山夏季セミナー
出発日＝7月30日（3日間）
宿泊地＝奈良、比叡山

真珠のふるさと　伊勢・志摩
出発日＝7月29日（3日間）
宿泊地＝賢島、奈良

エキゾチック　神戸・六甲
出発日＝7月29日（3日間）
宿泊地＝有馬温泉、奈良

高野山研修
出発日＝7月29日（3日間）
宿泊地＝高野山宿坊、奈良

大和の峰々　長谷・室生・多武峰
出発日＝7月29日（3日間）
宿泊地＝多武峰、奈良

吉野山研修
出発日＝7月29日（3日間）
宿泊地＝吉野、奈良

湖東三山
出発日＝7月29日（3日間）
宿泊地＝琵琶湖湖畔、奈良

湖北観音の里、門前町坂本
出発日＝7月28日（4日間）
宿泊地＝雄琴温泉、京都、奈良

若狭の文化財
出発日＝7月28日（4日間）
宿泊地＝小浜、京都、奈良

京都文化財特別公開
出発日＝7月29日（3日間）
宿泊地＝京都、奈良

明日香と寺内町今井
出発日＝7月29日（3日間）
宿泊地＝奈良（2泊）

講師紹介

【第1部講演】「シルクロードと奈良の文化」長澤和俊氏＝早稲田大学教授。東西交渉史の権威で、シルクロードのほぼ全域を踏査。「シルクロード文化史」「海の道」の製作に携わる。ほか著書多数。

【第2部講演】「海のシルクロード取材物語」小河原正己氏＝NHKチーフプロデューサーとして、'88放映予定の「シルクロード」の製作に携わる。

研旅友の会総会ひらく

全修協研修旅行友の会の第三回総会は、葉桜も美しい四月十一日、上野の東京文化会館で開催された。

同会は、毎年全修協が主催する教職員研修旅行に参加されてきた方々で結成されたもので、年二回の会員旅行のほか、講演会や映画会などの〝集い〟を通して、会員相互の親睦をはかると同時に、教養性に豊んだ全修協企画の研修旅行に、さらに多くの方々が参加され、共に豊かな人生づくりの仲間を増やそうというものである。

総会当日は、野尻会長（元東京都教育長）の挨拶にはじまり、春季の研修旅行に参加された方々の旅行体験や、企画の改善点などの意見発表があり、六月実施の会員旅行を、佐原の十二橋めぐりと佐倉・歴史民俗資料館とすることを決定して散会した。友の会では、新しい入会者を歓迎している。

教福研総会で

夏の研旅二千六百名

教職員福祉問題研究会（中村清三郎会長）の第六回総会は、新緑の五月八日、奈良パークホテルに三十名が参集して開催された。

顧問の山本種一全修協理事長と中村会長の挨拶のあと議事に入り、夏季研修旅行の募集促進について、先ず各府県の目標数を確認し、教福研として二千六百名を必達することを全会一致決議した。続いてその具体的方策について、機関紙の活用、退職者への個別勧奨、公文書による参加特典の周知徹底など、各県から熱心な発表が行われ、所期の成果を挙げて三時間に及ぶ会議を閉じた。

大いに日中親善を深め

中国へ公立高初の修学旅行を実施(1)

浦和市立高

公立高等学校の修学旅行も国際化の動きが出始め、この三月埼玉県浦和市立高等学校（小出勇吉校長）では、従来の目的地山陽・関西方面を海外に切り換えて、日本の公立高校で初めて、中国への修学旅行を実施した。以下、同校の旅行記録からいくつかのポイントを列記してみたい。

三月十一日、埼玉県浦和市立高等学校の一行四百四十八名は、日中友好の使命を携えて成田空港を出発した。

全日本空輸のチャーター便も検討したが、結局中国民航A―310二機を使用、定員二百二十六名に対し、先発二百二十五名、後発二百二十三名とほぼ満席であった。成田発は先発十一時〇分、後発十一時十分の予定であったが、実際には先発が十二時〇分、後発が十一時五十分と逆転して遅発、これが初日の行程に影響することとなった。

現地のバスは全部の地区で三十三人乗り中型を十八台、九クラスが一クラス二台に分乗したが、上海空港から駅までの間は交通渋滞が激しく、十八台まとまって走るのは不可能で、バスによって経路が異なり、所要時間にも差が生じた。

上海から無錫までは専用列車で二時間少々。飛行機が遅れ、バスが前述の状態であったにもかかわらず、各方面の協力で全員が乗車するまで発車時刻を遅らせてくれたことには感激した。しかし、当初予定の軟座九両編成が、八両編成うち軟座一両に変更されており、事前の車割がご破算になった。さらに暖房のきかない車両が一両あったりしたが、その後の列車利用区間はすべて同一車両だったので、列車での移動は概して快適であったといえる。

荷物に関しても、飛行機延着のため上海空港で受け取れず別便で託送され、無錫駅着二十二時三十分、それからホテルへ運ぶことになったが、通訳、ホテルの服務員らの献身的努力により、極めてスムーズに納めることができた。特に無錫の通訳、ガイドの日本語力、ガイド力は抜群で、称賛に値する。

訪問した無錫市第六中学校全景

姉妹都市鄭州からの朋友を歓迎（南京にて）

ホテルは三軒に分宿。うち一軒はお湯が出ない、電気がつかない等のトラブルがあったが、他に概して良好で、食事は夕、朝いずれも質、量共に満足できるものであった。

第二日目、無錫で三クラスずつ、第一・第六・第七中学校と交流会を持った。各校共に熱烈歓迎、大成功で、計画は予定通りに実行でき、しかも余韻が残って別れ難く、わずか三時間程であったにもかかわらず、あちこちで涙を浮かべ、手を握り合っている光景が見られる程であった。

無錫はもう少し時間がほしい。太湖、運河、自由市場、泥人形工場、錫山公園など、見学したい場所が沢山ある。

午後、専用列車で南京へ。

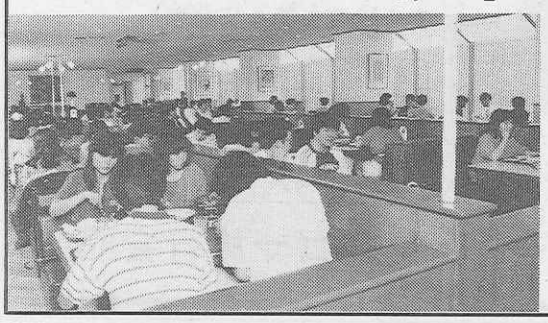
南京のホテルは三十七階建てで、日本の修学旅行では考えられない豪華さ。到着時にはドラを鳴らして歓迎してくれ、びっくりしたが、エレベーターや食事（バイキング）では意外に手間取った。

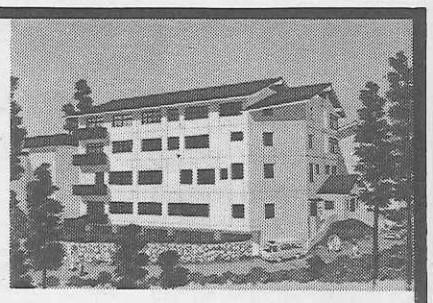
南京には二泊し、浦和市の姉妹都市・鄭州から先生、生徒四十六名を迎えて、市内観光、レセプションを行った。鄭州からの強行日程にもかかわらず、最後まで大いに親善を深め、涙を流して別れを惜しんだ。

ここではホテル付近をフリータイムの行動範囲とした。人と車、自転車の洪水の中、しかも右側通行でいささか戸惑いを感じたが、中国の人達とじかに接する機会を得たことは、大きな収穫であった。

（つづく）

旅行行程
3／11　大宮＝成田空港―上海空港＝上海駅―無錫㊐
3／12　無錫一中・六中・七中訪問、無錫―南京㊏
3／13　南京市内観光＝三クラス・バス六台ずつ三団で順序をかえて行動＝南京㊐
3／14　南京―上海＝午後市内観光＝上海㊏
3／15　午前市内観光＝上海空港―成田空港＝大宮

―修学旅行の楽しいお食事―
箱根彫刻の森美術館内
レストランコンポート

◇500名様迄、ご利用いただけます。
◇当レストランは、彫刻の森美術館内の施設ですので、入館を必要とします。
〒250-04
神奈川県足柄下郡箱根町二の平1121
☎0460(2)1141(代表)

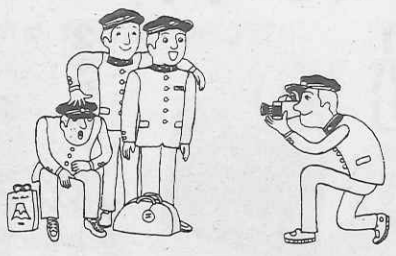
昭和61年オープン
新館増築「北嶺（ほくれい）」
（130名収容）
座禅体験で
〝心、リフレッシュ!!〟


本館	17室	194帖	120人
比叡	28室	260帖	200人
北嶺	15室	160帖	130人
計	60室	614帖	450人

〈国際観光旅館〉
比叡山　延暦寺会館
TEL　0775―78―0047・0554
TELEX　5464―917
FAX　0775―79―5053

KANSAI KISEN
大阪・神戸（直行便）別府　さんふらわあ　12,000トン

大阪南港 19.00発→8.20着 神戸中突堤 20.30発→6.50着 別府 8.00着←19.20発
信頼の船旅
関西汽船
営業本部営業課　大阪市北区梅田1-1　☎(06)344-7031
東京支社　東京都中央区八重洲1-4-14　☎(03)274-4273
及び各支店、営業所、旅行代理店へ
修学旅行に
貸切専用外航純客船
さんふらわあ7　も
ご利用ください。

楽しい修学旅行を、
より安心
出来るものに

TOKIO MARINE
「国内旅行傷害保険」
修学旅行用をおすすめします。
東京海上火災保険株式会社
本店　東京都千代田区丸の内1-2-1　☎03-212-6211(代表)

修学旅行生の感想文

四月十三日、東京駅の出発式で花束を贈呈した宮嶋美代子さんから、修学旅行の感想文が寄せられましたのでご紹介します。

修学旅行を経験して

茨城県水海道市立鬼怒中学校　宮嶋美代子

四月十三日から三日間、私達は京都・奈良へ行きました。私は京都や奈良が大好きなので、とても楽しみでした。

国鉄が〝JR東海〟と呼ばれるようになって最初の修学旅行生として、専用新幹線に乗れたことはとてもうれしいことです。そして、東京駅での出発式では、たくさんの記念品をいただき、又、私は生徒代表として花束贈呈をさせていただいたことは、忘れられない思い出になることでしょう。

左から三人目が宮嶋さん

京都・奈良では、いくつもの建造物や仏像の美しさ、迎えてくれた人たちのあたたかさにとても感動しました。何百年もの時代を経た歴史ある品々が、今も私達の心を感銘させてくれるのは、遠い時代から受け継がれた日本人の心が伝わっているからだと思いました。私達は大勢の人たちの努力によって守られてきた貴重な文化財を大切にしなければいけないと思いました。

現代は科学が発達し、コンピューターなどの開発によって世の中が著しく動いています。そして心までがあわただしくなりがちです。そんな時、この旅行で出会った数々の文化財は、きっと安らぎを与えてくれると思います。

二泊三日という短い間でしたが、天候にも恵まれ、楽しく充実した旅行でした。この旅行で学んだことを忘れずに、中学校生活最後の一年を一生けんめいがんばりたいと思います。

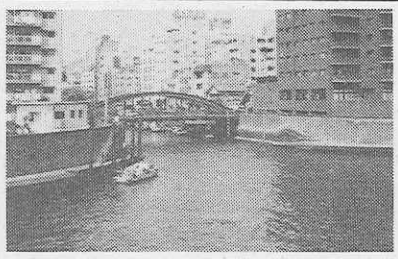
都内見学ガイド

神田川遡行（1）

柳橋～万世橋

井の頭池に源を発し、東京の町を西から東へ流れ、柳橋で隅田川に注ぐ全長二十五㌔余の神田川。水の汚れも一時よりは浄化され、ヒゴイの泳ぐ姿も見られるようになったが、次第に文字通りビルの谷間になりつつある。今の中学生が生まれた頃のヒット曲、神田川のメロディーを想い出しながら、川沿いにさかのぼってみよう。

日本一低い駅、海面下三十一㍍のJR総武快速線馬喰町で下車し、東口のC2出口から地上へ出る。そこが浅草橋交差点。正面の国道14号線（靖国通り―京葉道路）を東へ進むと、程なく両国広小路跡の碑がある。そのまま直進すれば隅田川にかかる両国橋。冬はユリカモメ（都鳥）が舞い、夏は川風が涼しいが、今は対岸上流の国技館で大相撲夏場所が開催中である。碑の角を左折したところ、両国橋のすぐ上流が柳橋、神田川の終点である＝写真＝。

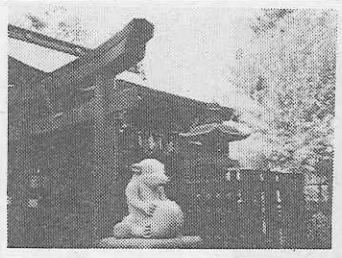


濃緑色の柳橋は、神田川唯一の上部アーチの橋、舟運の便をはかるため、この川には橋脚のある橋は一つもない。川の南側が中央区、北側は台東区で、両岸に舟宿が並び、川面には釣り舟や屋形舟が浮かぶ。南岸は柳原土手名残りの柳並木も残り、太田道灌ゆかりの初音森神社はビルの二階に鎮座。北岸の料亭もビル化が進む。

次が国道6号線（江戸通り―水戸街道）の浅草　南は日本橋の織維問屋街、北は鎧兜の商戦が終った人形店街。相撲部屋では猛稽古中。JR総武線・都営地下鉄浅草線の浅草橋駅も近い。橋の西側南詰に都代屋敷、北詰に浅草見附の標柱が立っている。

次の左衛門橋からは両岸共千代田区になる。四つ目の橋は清洲橋通りの美倉橋。五つ目は国道4号線（昭和通り―日光街道）の和泉橋で、首都高速道路がその上を走り、地下には営団日比谷線秋葉原駅があって、三層平行している。

和泉橋から神田川沿いに上流に向かうと、南岸に柳原土手の名残り、柳森神社が鎮座する。秋葉原で地上に出て東京に向う東北・上越新幹線の、工事中の鉄橋下手の低地にひっそりと、力石や太鼓腹の狸を従えて祀られている。



柳森神社の福寿たぬき

JR東北・山手線のコンクリートアーチを潜れば次は万世橋。交通の要衝で、神田川随一の繁華街である。橋の上は中央通りで、北は上野、南は日本橋へ。国道17号線（中山道）は橋の北詰交差点で神田明神、本郷方面へ左折する。

漢方薬の老舗もあるが、ここは名だたる電気街秋葉原。終戦後ガード下で米軍関係の電気部品が売られたのが起源だが、今は黒い目の外人客が目立ち、自主見学の修学旅行生の姿も見られる。照明、動力、音響関係、パソコン等何でも豊富で安く、美術館もできて、すっかり東京の新名所となった。青果市場は移転の話もある。

神田の町は神田川で南北に分かれ、南を内神田、北を外神田というが、古い伝統の下町で未だ神田〇〇町の名称がいくつも残っており、電気街秋葉原も外神田地区にある。

秋葉原は、明治初年に大火の跡を火除け地とし、遠州の火伏せの神秋葉神社を千代田城紅葉山から勧請して「あきばっぱら」と呼んだことにはじまるという。やがて日本鉄道（今の東北線）が上野からここに延び、秋葉神社は今の台東区松ヶ谷（地下鉄稲荷町駅北）へ移転したが、秋葉ヶ原の地名は残った。しかし、駅名は「あきはばら」となり、町名の秋葉原は、昭和通りを北に行った台東区のごく一部に存在する。ただし、ここには駅も電気屋もない。

秋葉原駅と原宿駅。山手線の東と西にあり、内回り、あるいは外回りの、どちらから回っても十五㌔余。二つだけの「原」のつく駅。昔は乗降客もまばらだったが今はヤングで大混雑。鋏（パンチ）の形が同じ。町名の所在地にない。なぜか共通点が色々ある。

（つづく）

岡山と香川が握手

下津井瀬戸大橋つながる

本州四国連絡橋児島―坂出ルート「瀬戸大橋」のうち、一番北にある下津井瀬戸大橋がつながり、四月十八日閉合式が盛大に行われた。

この橋は本州と櫃石（ひついし）島を結ぶもので、岡山と香川の県境にあたり、両県がはじめて橋でつながったことになる。式には長野士郎岡山県知事、平井城一香川県知事ら関係者多数が出席、金メッキボルトを締め、両県知事が固い握手を交わして、渡り初めを行った。

また、事故のため工事を中断していた一番南の南備讃瀬戸大橋もこの日から工事が再開され、同ルート最後の橋げたも夏にはドッキングの見込みで、道路・鉄道併用の「瀬戸大橋」昭和五十三年着工以来の架橋工事も大詰めに近づき、来春の完成・全通が期待される。

さらに、完成の暁には南北両サイドの倉敷市、坂出市でそれぞれ「架橋記念博覧会」が開かれるほか、アメリカ・サンフランシスコのゴールデンゲート・ブリッジ（金門橋）と姉妹橋縁組を結ぶことになっており、近く行われる金門橋五十周年記念式典には、岡山・香川両県から代表者が出席の予定である。

アキノ大統領のプレゼント

ジュゴンの「セレナ」鳥羽へ

昨年秋来日したフィリピンのアキノ大統領からプレゼントされ、同国パラワン島エルニドタウンで飼育中だったメスのジュゴン「セレナ（一歳）」が四月十五日名古屋空港に到着、直ちに三重県鳥羽市の鳥羽水族館に運ばれ、二十九日から一般公開された。

鳥羽水族館では、八年一カ月の長期飼育世界記録を樹立したメスのジュゴン「じゅんこ」が一昨年六月に死亡した後、オスの「じゅんいち（推定八歳）」がパートナーを待っており、将来の二世誕生が大いに期待される。

なお、これより先、同水族館にはマゼラン海峡からイロワケイルカ四頭が到着、ラッコと共に人気の的となっている。

大手私鉄六社が値上げ

5月16日から

関西の大手私鉄五社と関東の京成電鉄の計六社は、運賃改定を運輸審議会に申請していたが、四月三十日同会から運輸大臣に平均九・七％の値上げを答申、五月八日認可され、十六日から実施されることになった。

値上げを行うのは、近鉄、南海、京阪、阪急、阪神、京成の六社で、昭和五十九年一月以来三年四カ月ぶりのことである。

この結果、初乗り運賃は関西五社が九十円から百円に、京成は百円から百十円になるが、関東の他の大手六社は今回の改定を見送っている。

横浜博誘致資料

関係地区中高へ配布

財団法人横浜博覧会協会では、昭和六十四年開催の同博覧会への修学旅行誘致のパンフレットを作成、全国の都道府県教育委員会、および東京・神奈川方面へ修学旅行を実施している府県の中学・高等学校長あてに送付した。

中学校は東北、北関東、中部、近畿など二十一府県約四千五百校、高校は北海道、東北、中部、中四国、九州など二十五県約二千校に見学をおすすめしている。

なお、校外学習の対象となる首都圏の学校に対しては、今秋を目途に送付の予定である。

問合せ＝㈶横浜博覧会協会広報宣伝部・観客部　〒231横浜市中区港町二ノ六関内ビル☎045・221・0055

キャンペーン情報

さわやか信州

見て、触れて、味わって、楽しんでしまいます「さわやか信州」。メインイベント10はじめ、信州イベント大百科ベスト三八九、ビッグプレゼント一八六が勢揃い。

東から東日本、西から東海、北から西日本、JR三社が乗り入れる長野県へ今年も。

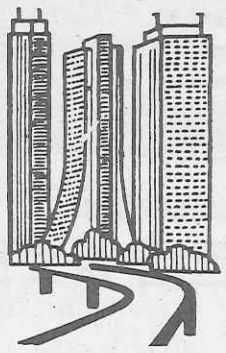
期間＝4月15日～8月31日

あじわいの岡山路

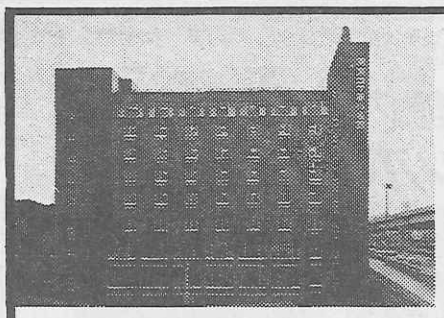
来んさい、見んさい、おいでんさい。散歩気分で、遊びにおいで。「あじわいの岡山路」岡山・備前、倉敷・吉備路・笠岡、高梁・新見、津山・美作の四エリアで129のイベント展開。ビッグプレゼントは二、一五一名様に。海を渡る13㎞・瀬戸大橋は来春完成。

期間＝4月1日～8月31日

首都東京を見て、何かを！



学校単位の貸切りで
ご利用下さい
30年の経験を生かす 50旅館 8000名収容
本郷の旅館へ
本郷旅館協同組合
〒113 東京都文京区本郷4－36－3 TEL 03－813－9381



東京コマ旅行会館は
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。
東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近かに望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様に、より有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL (03)585－1046(代表)
東京 コマ旅行会館

旅のプロがつくる「旅のガイドムック」
旅のプロが作る旅行書の決定版！

ヨーロッパの名門出版社・ベルリッツ社と旅の専門家・近畿日本ツーリストの提携による旅行書の決定版。現地人ならではの確かな取材内容と旅のプロならではの豊富な経験をミックス。既存のガイドブックを超えた!!最新のプロフェッショナル・ガイドブックです。

1 パリ　ベルリッツ編　B6判150頁　¥880

2 マドリッド　ベルリッツ編　B6判150頁　¥880

3 エジプト　ベルリッツ編　B6判150頁　¥880

4 スイス　ベルリッツ編　B6判200頁　¥1,280

第1回配本 4巻絶賛発売中！

発行 近畿日本ツーリスト出版事業部　★お求めは全国の有名書店でどうぞ。
〒101 東京都千代田区神田松永町19-2 TEL.03-257-0779